



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月6日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2266 URL <https://www.qbb.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 浩康
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役活性本部長 (氏名) 丸山 泰次 TEL (078) 231-4681
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の業績 (2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	26,602	△0.2	994	37.8	957	55.6	2,193	535.1
2020年12月期第2四半期	26,651	1.8	721	△55.5	614	△61.5	345	△66.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	112.59	—
2020年12月期第2四半期	17.73	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	57,511	29,582	51.4
2020年12月期	56,995	27,744	48.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 29,582百万円 2020年12月期 27,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	1.9	1,800	△7.3	1,700	2.0	2,500	161.3	128.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	21,452,125株	2020年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	1,968,329株	2020年12月期	1,968,225株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	19,483,844株	2020年12月期2Q	19,483,993株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染再拡大の影響から一部地域において度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、企業活動および個人消費が低迷したことにより景気の回復は依然として厳しい状況が続きました。さらに、ワクチン接種による事態の収束に向けた動きが見られるものの、先行きは未だ不透明な状況となりました。

食品業界ならびに当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、海外向けの販売が好調に推移した一方で、感染防止措置の継続による外食向け需要が低調であることに加えて、前年の特需的な巣ごもり需要の反動を受けたことにより家庭用製品の販売が厳しい状況となりました。

このような市場環境のもと、当社といたしましては、新型コロナウイルスの感染予防の観点から在宅勤務および時差勤務など対策を継続して実施いたしました。さらに、食品メーカーとして最も重要な食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制の強化、経費の削減および生産能力の増強と生産効率の向上を目指し、基幹工場となる神戸工場の全生産ラインの安定稼働に引き続き努めました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、チョコレート製品およびナッツ製品等の販売が増加した一方で、家庭用チーズ製品等の販売が減少したことから、売上高は266億2百万円（前年同四半期比99.8%）となりました。一方、営業利益は、主に為替相場の変動および減価償却費の減少等による原価低減の効果から売上総利益が増加したことにより、9億9千4百万円（前年同四半期比137.8%）となり、経常利益は、9億5千7百万円（前年同四半期比155.6%）、四半期純利益は、固定資産売却益および補助金収入等による特別利益を計上したことにより、21億9千3百万円（前年同四半期比635.1%）となりました。売上高の内訳はチーズ部門が251億2千4百万円（前年同四半期比99.1%）、チョコレート部門が10億8千7百万円（前年同四半期比119.0%）、ナッツ部門が3億5千5百万円（前年同四半期比105.2%）、その他部門が3千5百万円（前年同四半期比80.1%）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、売掛金が23億3千1百万円、有形固定資産が10億9百万円減少した一方で、現金及び預金が38億2千4百万円増加したこと等により、前事業年度末と比較し5億1千5百万円増加し、575億1千1百万円となりました。また、負債は、未払法人税等が6億6千4百万円増加した一方で、設備関係電子記録債務が8億6千6百万円、未払金が4億4千万円、未払費用が3億8千5百万円、買掛金が3億7千5百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し13億2千2百万円減少し、279億2千8百万円となりました。純資産は、前事業年度末と比較し18億3千8百万円増加し、295億8千2百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは41億5千8百万円の収入となりました。主な要因は税引前四半期純利益の計上、売上債権の減少による収入であります。（前年同四半期は39億2千9百万円の収入）

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは1千4百万円の収入となりました。主な要因は有形固定資産の売却による収入と有形固定資産の取得による支出であります。（前年同四半期は18億7千1百万円の支出）

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは3億9千5百万円の支出となりました。主な要因は配当金の支払による支出であります。（前年同四半期は13億8千8百万円の支出）

以上の結果、当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較し37億9千8百万円増加し、110億6千9百万円となりました。（前事業年度末は72億7千万円）

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期累計期間において、固定資産売却益および補助金収入等による特別利益を計上したことから当四半期純利益が大幅な増加となりました。また、2021年2月5日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、2021年7月30日に「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しております。今後、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による当社業績への影響は現時点において軽微であります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化・深刻化した場合には、経済活動が悪化し景気が停滞することで、販売低迷の長期化や国際的な乳製品需給および為替相場の変動による原価上昇等により、当社の業績に影響を与える可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,640,930	11,465,428
電子記録債権	245,748	236,144
受取手形	2,422	293
売掛金	12,586,692	10,254,928
商品及び製品	2,648,492	2,544,272
仕掛品	105,978	107,956
原材料	1,804,991	1,570,873
前払費用	114,541	109,365
未収入金	103,848	208,604
短期貸付金	1,312	1,427
その他	46,795	34,614
貸倒引当金	△2,400	△1,300
流動資産合計	25,299,353	26,532,609
固定資産		
有形固定資産		
建物	17,600,758	17,402,063
減価償却累計額	△5,103,635	△5,198,219
建物(純額)	12,497,123	12,203,843
構築物	896,324	858,691
減価償却累計額	△462,160	△451,285
構築物(純額)	434,163	407,405
機械及び装置	21,450,376	21,544,354
減価償却累計額	△12,714,529	△13,607,161
機械及び装置(純額)	8,735,846	7,937,193
車両運搬具	93,598	92,911
減価償却累計額	△84,629	△81,849
車両運搬具(純額)	8,969	11,062
工具、器具及び備品	634,368	643,006
減価償却累計額	△490,697	△506,581
工具、器具及び備品(純額)	143,671	136,425
土地	3,710,268	3,691,198
建設仮勘定	1,267,945	1,401,839
有形固定資産合計	26,797,989	25,788,967
無形固定資産		
電話加入権	11,091	11,091
商標権	16,582	15,524
諸施設利用権	10,262	9,877
ソフトウェア	170,100	136,524
ソフトウェア仮勘定	9,778	9,778
無形固定資産合計	217,816	182,796

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,324,526	1,365,345
関係会社株式	1,326,310	1,326,310
従業員に対する長期貸付金	1,283	949
長期前払費用	5,239	2,740
長期未収入金	300,000	860,160
破産更生債権等	7,647	—
前払年金費用	954,462	920,189
繰延税金資産	668,381	431,301
その他	113,962	113,692
貸倒引当金	△21,242	△13,595
投資その他の資産合計	4,680,571	5,007,093
固定資産合計	31,696,377	30,978,857
資産合計	56,995,731	57,511,467
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	80,890	33,653
買掛金	4,476,780	4,101,594
短期借入金	16,000,000	16,000,000
リース債務	14,772	14,419
未払金	755,756	315,346
未払法人税等	114,423	778,693
未払消費税等	116,188	156,602
未払費用	4,933,162	4,547,714
預り金	151,691	124,782
設備関係電子記録債務	886,803	20,611
株主優待引当金	7,200	—
役員賞与引当金	40,000	—
その他	7,685	68,139
流動負債合計	27,585,356	26,161,558
固定負債		
リース債務	184,640	177,607
退職給付引当金	1,209,230	1,274,007
長期未払金	257,577	257,577
その他	14,053	57,798
固定負債合計	1,665,501	1,766,991
負債合計	29,250,858	27,928,550

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,860	1,722,860
資本剰余金合計	2,522,860	2,522,860
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	384,567	744,564
別途積立金	19,100,000	19,100,000
繰越利益剰余金	4,586,830	6,030,815
利益剰余金合計	24,071,397	25,875,379
自己株式	△2,316,242	△2,316,423
株主資本合計	27,121,219	28,925,020
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	623,859	657,896
繰延ヘッジ損益	△205	—
評価・換算差額等合計	623,653	657,896
純資産合計	27,744,873	29,582,917
負債純資産合計	56,995,731	57,511,467

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	26,651,262	26,602,951
売上原価	15,825,826	15,504,589
売上総利益	10,825,435	11,098,362
販売費及び一般管理費	10,103,439	10,103,697
営業利益	721,996	994,664
営業外収益		
受取利息	3,858	496
受取配当金	17,316	42,500
為替差益	—	47,056
収入賃貸料	10,421	610
資材売却益	1,767	1,437
その他	10,440	12,269
営業外収益合計	43,804	104,370
営業外費用		
支払利息	19,254	19,875
為替差損	11,992	—
賃貸資産費用	1,668	1,552
遊休資産費用	76,736	76,159
関係会社支援費用	36,947	44,153
その他	4,235	109
営業外費用合計	150,835	141,850
経常利益	614,965	957,184
特別利益		
固定資産売却益	—	1,593,121
補助金収入	—	719,700
特別利益合計	—	2,312,821
特別損失		
固定資産廃棄損	13,743	50,570
工場移転費用	86,356	91,149
減損損失	23,153	1,820
特別損失合計	123,252	143,540
税引前四半期純利益	491,712	3,126,466
法人税、住民税及び事業税	25,000	701,000
法人税等調整額	121,323	231,805
法人税等合計	146,323	932,805
四半期純利益	345,388	2,193,660

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	491,712	3,126,466
減価償却費	1,556,917	1,389,374
減損損失	23,153	1,820
固定資産廃棄損	13,743	50,570
固定資産売却益	—	△1,593,121
補助金収入	—	△719,700
工場移転費用	86,356	91,149
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,000	△40,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	45,836	64,777
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,006	△8,747
支払利息	19,254	19,875
受取利息及び受取配当金	△21,174	△42,997
為替差損益 (△は益)	11,972	△46,799
売上債権の増減額 (△は増加)	2,065,113	2,343,496
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△709,478	336,359
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△74,336	2,300
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△4,742	34,273
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	16,882	10,415
仕入債務の増減額 (△は減少)	△256,152	△426,524
未払費用の増減額 (△は減少)	△503,941	△445,077
未払消費税等の増減額 (△は減少)	51,540	40,414
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,559,945	—
その他	△27,352	109,501
小計	4,302,242	4,297,829
利息及び配当金の受取額	21,174	42,997
利息の支払額	△18,891	△19,981
工場移転費用の支払額	△290,970	△183,608
補助金の受取額	—	89,520
法人税等の支払額	△84,294	△67,849
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,929,260	4,158,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△384,953	△395,905
定期預金の払戻による収入	381,953	395,598
有形固定資産の取得による支出	△1,844,136	△1,596,976
有形固定資産の除却による支出	—	△1,270
有形固定資産の売却による収入	—	1,612,258
無形固定資産の取得による支出	△23,478	△1,000
投資有価証券の取得による支出	△1,596	△1,597
短期貸付金の増減額 (△は増加)	231	△115
その他	914	3,110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,871,064	14,102
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△16	△180
短期借入金の増減額 (△は減少)	△1,000,000	—
配当金の支払額	△387,616	△388,051
その他	△725	△7,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,388,357	△395,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,460	21,240
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	664,378	3,798,631
現金及び現金同等物の期首残高	5,374,314	7,270,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,038,692	11,069,523

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、2021年12月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定を置き、会計上の見積りを行っております。この場合においては、当事業年度の財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であると考えております。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、将来の財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。